

第35回全国健康福祉祭えひめ大会（ねんりんピック愛顔のえひめ2023）
イベント実施計画策定業務委託 プロポーザル審査要領

1 審査対象となる事業者

審査対象者は、次に掲げる要件のいずれにも該当するプロポーザル参加者（以下「参加者」という。）とする。

- (1) 【資料1】プロポーザル実施要領（以下「実施要領」という。）に規定する参加資格を有していること。
- (2) 実施要領に規定する期限内に、必要な書類を全て提出していること。
- (3) 実施要領に基づき、適正に書類を作成していること。

2 審査方法

- (1) 審査は、別途設置する「ねんりんピック愛顔のえひめ2023イベント実施計画策定業務公募型プロポーザル審査委員会」（以下「審査委員会」という。）を開催して行う。
- (2) 審査委員会では、提出された企画提案書とプレゼンテーションに対する審査を行う。
- (3) プレゼンテーションの時間については、1参加者あたり40分以内（説明25分以内、質疑応答15分程度）とする。
- (4) 説明者（補助者を含む。）は、1参加者あたり3名以内とする。
- (5) 説明で使用する資料は、あらかじめ提出した企画提案書のみとする。
- (6) 説明順は、企画提案書を受理した順番とする。
- (7) 審査委員会の委員（以下「委員」という。）は、別紙「審査基準」に基づいて採点する。

3 業務委託候補者の選定方法

- (1) 企画提案ごとに採点結果を集計し、評価点が最も高かった者を業務委託候補者とする。
- (2) 評価点が最も高い者が複数いる場合は、各委員の協議により、業務委託候補者を選定する。
- (3) 参加者が1者のみの場合であっても、プレゼンテーション・審査を行ったうえで、業務委託候補者を選定する。
- (4) 上記（1）～（3）のいずれの場合も、審査員の評価点の平均点が120点未満の場合は業務委託候補者として選定しない。

審査基準

審査項目	審査の視点	配点
基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> 基本方針の趣旨と合致し、愛媛県らしいものになっているか。 イベントのネーミングは魅力的なものか。 	10 10
イベント内容	<ul style="list-style-type: none"> 健康フェア、シンポジウム及び展示・相談コーナーは、イベントの基本的な考え方に沿っていると同時に、魅力ある内容であるか。 美術展は、来場者が観覧しやすい作品展示配置であるか。 ふれあい広場は、愛媛県の魅力を感じ、世代を問わず楽しむことができる内容であるか。 企画運営するイベントは、内容が具体的で、愛媛県の特徴を生かした、世代を問わず楽しむことができる内容であるか。 各イベントとも、確実な集客につながる内容であるか。 	10 10 10 10 10
ゾーニング計画	<ul style="list-style-type: none"> 会場内及び会場周辺の安全確保に十分配慮した内容であるか。 来場者が快適に参加できるための休憩スペース等が適切に設置されているか。 各イベントの内容、会場内及び会場間の来場者の動線等に十分配慮するとともに、創意工夫のある配置であるか。 各イベントに必要なスペースが確保されているか。 雨天対策は適切な内容であるか。 	10 10 10 10 10
会場装飾・仮設物等設置計画	<ul style="list-style-type: none"> イベントの基本的な考え方を踏まえた装飾であり、ブース等の仮設物が適切に配置されているか。 	10
イベント運営計画	<ul style="list-style-type: none"> 円滑に運営できる人員配置であるか。 会場警備計画、消防・防災計画及び運営関係者（出店者及び出演者等）の駐車場計画は、内容が適切であるか。また、警備及び消防・防災計画は緊急時に遅滞なく適切な対応が可能な内容であるか。 	10 10
来場促進計画	<ul style="list-style-type: none"> 観覧者募集・管理計画は、多くの観覧者の応募につながるるとともに、適切な管理運営が可能な内容であるか。また、広報計画は、来場促進につながる効果的な内容か。 来場促進策及び各会場に人の流れをつくる会場間の連携策は効果的な内容であり、具体的な提案であるか。 	10 10
業務スケジュール (令和4年度、5年度)	<ul style="list-style-type: none"> 具体的かつ無理のないスケジュールであるか。 	10
業務実施体制 (令和4年度、5年度)	<ul style="list-style-type: none"> 同種イベントの企画運営に多くの実績があり、業務遂行能力が十分であり、業務を円滑かつ確実に実施できる体制であるか。 	10
経費 (令和5年度)	<ul style="list-style-type: none"> 提案内容に沿った、適切な積算であるか。 	10
合 計		200